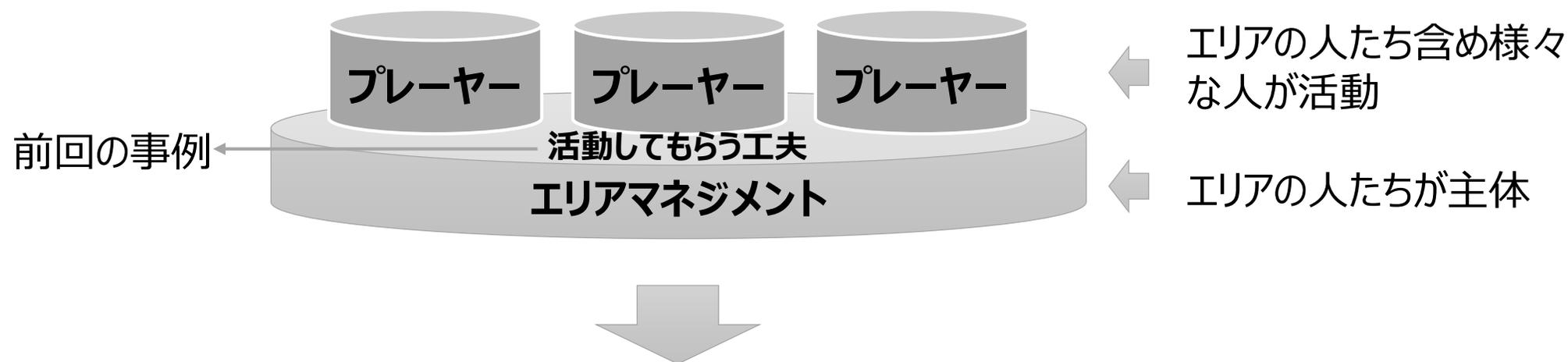


駅デザ会議

第2回エリアマネジメント部会

エリアマネジメントはまちづくり活動の仕組み・プラットフォームフォーム



基本的には皆さんがこれまで取り組んできた活動をより深化させ継続的に進めていくための仕組み

■ 検討体制について

○ 部会

構成：エリアの関係者によって構成され今後のエリアマネジメント組織の担い手となる方々

役割：エリアマネジメントの必要性の共有、エリアマネジメントの基本方針（仕組み）に関する議論・オーソライズ

○ 拡大ワークショップ

構成：部会メンバー＋市内外でまちづくり等の活動を実践している面白そうな方々

役割：今後の具体的なアクションのアイデア出し、エリマネ活動のプレイヤーの発掘

○ エリマネ法人準備会議

構成：豊橋市＋再開発組合＋サーラグループ

役割：エリアマネジメントのスキーム検討、法人体制の検討

<本日のテーマ>

①活動の可視化

- ・各主体が何処で何を何時やっているのかを地図を見ながら確認、共有

②活動の場所探し

- ・広場、図書館の他、豊橋駅前でも今後使えそうな場所、使うべき場所をピックアップ

○拡大ワークショップの議論（7月20日）

<テーマ>

- ①豊橋駅前エリアの価値を高めていくためには？
 - ・「まちづくりビジョン」のレビュー、課題の共有
 - ・エリア価値を高めていく取組の柱

- ②豊橋駅前エリアでやりたいことは？
 - ・広場や図書館等の場所を例示しそこで上記の柱を意識して具体的な取組みを考える

○部会及び拡大ワークショップからの展開

＜エリアマネジメントの基本方針＞

- ・豊橋エリアマネジメントの活動場所のイメージ
- ・豊橋エリアマネジメントの活動の柱と取組み内容
- ・豊橋エリアマネジメントの担い手（役割分担）のイメージ
- ・豊橋エリアマネジメントの活動スキーム←市と組合での協議結果を部会に示し確認を取る



- ・9月の部会で上記を示し中間とりまとめとして整理
- ・10月or 11月に拡大ワークショップを開催
 - エリマネ基本方針の共有
 - はじめての一步の企画検討

<タイムスケジュール>

①活動の可視化

- ・5名の方から活動紹介（20分）
- ・その他参加者から活動内容、場所の紹介（20分）

②活動の場所探し

- ・グループワーク（40分）
- ・共有（20分）